

(図中の文字)

尾上菊五郎

アレ、くむかふへ
見へるのが四ッ谷
のおいはさま
だよ

大谷広次

ひさしぶりでの
かへりしんさんみな
どうぞたのみ升

河原崎権之介

これより上はやね
だからあぶねへが
九りんの上へあがらうか

中村芝翫

なんとこんな高い
ところへのぼつて四方
をながめると
よいけしきじや

坂東彦三郎

かうのぼりつめ
たらみんなが
下らぬ御用心、く

沢村訥升

さるわかからしま
原へかけもちは
よつぼとほねが
おれるぞ

坂東三津五郎

ちよつとこらんな

さいしまばらの
やぐらが見へるよ

中村仲蔵

おれももう一トのしで
てつぺんへあかれるが
しかしこゝらでよからう

市川左団次

なんでもわきみを
せずにせいだして
のぼりませう

岩井半四郎

かうしてゐてもだんく
ひどりでにうへの
だんへ上り升のサ

中村翫雀

ごひぬきのおかげで
まつこゝまでは
のぼりました

中村寿三郎

あれごらうじろ
だんくみんなが
のぼつてくるはく

河原崎国太郎

はやくあにさんの
そばへゆきたいが
よいくふうはないかねへ

坂東家橘

あれく下できを
もんでゐるおれも

かうしちやア
みられねへぞ

中村鶴蔵

コレくそんなにばア
をいひツこなしに
なかよくしてのぼん
なせへ

市川門之助

なにさらとこは
どこてもわたしは
わたしだコリヤア
ちつとちがうのサ

坂東太郎

おらアこゝらにある
わけはねへがなんだか
わけがわからねへ
のう太夫さん

中村仲太郎

おらアちつと
やすむからみんな
さきへいつたりく

尾上芙蓉

おらアこゝらで
いつぶく
やらう

岩井志げ松

おやくみなさんが
せかくとのほッ
てくること

市川子団次

どうかいつそく
とびにあがるくふう
がありそうな物た

市川寿蔵

なんだか
らちか
あかねへ

岩井紫若

おまへこゝらで
やすんでは
いけないよ

中村翫太郎

そんなにあくせくしな
さんなしゆきやうしだい
てじねんとのぼるは

坂東薪左衛門

しせうのおかげて
まづやうくこゝ
まではきたぞ

中村相蔵

おれはもうこゝでも
いゝがせがれを早く
てつへんへあけてへ
ものだぞ

中村荒次郎

ちよつとかはりをして
からその名を付て
だいぶんあしが
すくんできたぞ

中村鷲助

やつとこゝまでは
きたがこれからが
むづかしいぞ

中村いてう

なんだかこみやつて
あがるわけにもいけ
ないしれつたいよ

坂東喜知六

さア くみんなが
せいをだして
のぼつたり く

山崎幸作

二重や三重のぼる
のはわけはねへが此
頃かつけであしがだるい

尾上梅五郎

すこしのぼりかゝる
とあともどりかして
いけねへこまつた物だ

市川女寅

おとつさんどうか
わたしの手を引ては
やくそこへあげておくれ

山崎国五郎

うしろでだれか引
ぱるやうでさつぱり
らちかあかねへ

中村芝歌之介

ヤアみんなはよつぽ

どのほつたなよしく

おれもそろく

やらかそう